

「北海道介護福祉道場あかい花 菊地雅洋先生」研修会アンケート結果（回答者合計84人）

1. 研修会に参加された理由を教えてください。（複数回答可）

菊地先生のお話を聞きたかった	講演テーマに関心があった	介護報酬改正に関心があった	所属先から派遣された	その他
44 (32%)	39 (28%)	28 (20%)	19 (14%)	8

その他の理由：知人、他事業所からの紹介

2. 本日の研修会は、ご満足いただけましたか？

満足	まあまあ満足	ふつう	やや不満	不満	未回答
59 (70%)	16 (19%)	1	1	0	7

3.本日の御講演で印象に残ったことなどを教えてください。

- ・職員、新人スタッフに対する教育
- ・スタッフのレベル指標
- ・人を育てていく入口は大切な根拠を伝えてこそ育つことができる。その指導、接遇に根拠はあるか
- ・介護のプロとしての人づくりの大切さを実感した。背筋が伸びる思い。
- ・人材教育のヒントをたくさん学ばせていただいた。介護職員になる動機付けを護るという言葉が印象に残った
- ・リーダーとしての考え方や意識、人を育てる視点について考えることができた。
- ・現場スタッフの大切さ、お客様に対しての考え・思い・行動力
- ・介護の感動をもって職員の離職を防ぐ施策は素晴らしいと思う
- ・人材確保には、自分の働き方が大きく影響するのだと思った。模範となり人材を育てる。長く続けることの大切さ
- ・団塊の世代の時代背景 ホスピタリティ精神の先頭に立ってきた世代の介護をしていく。スタッフ教育も変化していく必要がある。
- ・介護の基本的な考え方、介護の本来の姿、魅力の再確認をさせてもらった
- ・介護をしていることの心構え、マナー、接遇の大切さ
- ・今の介護と、今後の介護を知ることができてよかった
- ・利用者のために愛をもって介護することで職場も育つと感じた。新人職員や若い人も育つ、私たち職員も育つ職場にしたいと思った。
- ・人に寄り添う介護を再認識させられた
- ・介護のプロとして高齢者に接していくこと。人間力を高めないといい介護はできない
- ・人が人を支援する。根本となる「その人をしっかり見る」忘れがちになるが、基本に戻って支援していけるようになりたいと改めて思った
- ・人権と言葉遣いについて。利用者様に対する言葉遣いに関して耳が痛いと思いました。
- ・人権を護り、豊かな暮らしを創造する理念。人権尊重の基盤はサービスマナーの確立。
- ・利用者が最期をどこで過ごしたいか、安心安全に対応できるような施設を目指す
- ・お看取り間近に誕生会を開いて、本人・家族が集まり思い出作りができた。きっと皆さんの心の財産になると思った。
- ・これからの介護にICTの活用は必須と思った。介護の質の向上につながると、とても参考になった。
- ・介護職の負担軽減にはAIが必要であること。ターミナルの方へのVR機器活用
- ・改正のポイント、見方。加算のつけ方で国が何を求めているか、読み取ることの大切さを学んだ
- ・介護報酬改正により、今後施設として残っていくためには人権とホスピタリティを大事にすることが必要
- ・施設運営の大切な視点、施設での取り組みの中で生産性の向上を目指し、効率化を図ることが大事だということ
- ・介護事業の生き残り策、2040年に向けてこれからの介護経営をどうしていくべきか方向性がよく分かった
- ・最後の動画を拝見したときは涙が出た
- ・介護の仕事について30年ほど経ちますが、初心を忘れてはいけないうちができた。気持ちは初心を、しかし今後のためにバージョンアップしなければと思った。
- ・介護される人が増え、介護職員が不足する時代が来る。今までの介護に対する考えは変わってきている。いつの時代も家族や地域の人たちとつながりを持ち、安心できる生活が送れるようにしたい。
- ・介護助手の活用 介護スタッフの当たり前とされてきていることを見直せる。
- ・介護現場8年、相談員5年、CM13年やってきた。来年定年退職だが、今回介護の人を支えていくすばらしさを改めて感じ、退職後もパートで続けたいと思った。自分の思いが若い人たちに伝わればと思った。

・身近なこと、疑問化に思っていたことがお話の中に出てきて、心からうなづいた。とても感動したし、先生の本を読もうと思った。

4.本日の研修について御意見やご質問等がございましたら、ご記入ください

- ・介護スキルと教育レベルが違うことには納得できる。上に立つ人の評価能力に問題がある
- ・新人教育の必要性、素晴らしいと思った。プロとして知識と技術をもって利用者に向かい合えるよう頑張りたい
- ・具体的な話を聞いて良かった
- ・実際の介護現場を知られているので、話を聞いていてイメージしやすかった
- ・また参加したい
- ・下から上がってくる意見を上がどのように取り上げ、実現していったかのプロセスや実例を知りたいと思った
- ・経営的考えから寄り添う介護まで幅広く教えていただけた。
- ・素晴らしい内容だった。エールの言葉を頂けた
- ・胸が熱くなり、頑張ろうと思った
- ・生産性向上加算についても知ることができた。
- ・今後管理者としてどのようにあるべきか考える良い機会を頂けた。
- ・いい施設を目指したいと思った
- ・改めて介護のプロとして人と接することの大切さを学んだ
- ・精神的に希望の持てる研修だった
- ・今まで気が付かなかった利用者様との接し方など、考えさせられた。
- ・区内でも白扇閣でスタッフが定着していると聞いたことがあり、見学に行きたいと思った。
- ・自分の信念を明確に持って、豊かな心と確かな技術で仕事をしていきたい。
- ・心が洗われる気持ちになった
- ・もっと新しい考え方を持たないといけないと思った
- ・私自身の考え方を見直す良い機会となった
- ・静岡市にも菊地先生のような現場のリーダーが存在したらいいと思った

5.参加してみたい研修テーマや講師がいらっしゃいましたら、教えてください。

- ・現場のあるべき姿がいつの間にか現状のできる姿に変わっているのが研修や講演があるたびに思い出す。定期的講演を望む。
- ・新人教育
- ・EQ研修
- ・改めて来年度の改定について学びたい
- ・もう一度菊地先生のお話をゆっくり聞きたい
- ・20人以上ケアマネが在籍している居宅で効率化のために行っていることや、サービス事業所との工夫について知りたい。